

令和3年7月29日
第四管区海上保安本部

令和3年7月定例記者懇談会資料

【お知らせ】

- ・ 令和3年「海の日」海事関係功労者表彰について
(総務部：人事課)
- ・ 釣りインストラクター向けライフジャケット着用体験会
(交通部：安全対策課)
- ・ 海図150周年記念展示を開催します！
～明治から現代までの海図・海の調査の変遷～
(海洋情報部：監理課)

【連絡事項】

- ・ クリエイター「からめる」×海上保安庁 コラボ映像発表
(総務部：総務課)

【ミニ講座】

- ・ 海図について
(海洋情報部：監理課)



【問い合わせ先】

総務部人事課

人事課長 丸山 恭平

電話 052-661-1611 (内線 2130)



令和3年7月21日

第四管区海上保安本部

令和3年「海の日」海事関係功労者表彰について

令和3年「海の日」に際し別紙一覧の海事関係功労者及び優良団体に対し、国土交通大臣感謝状、海上保安庁長官感謝状及び第四管区海上保安本部長感謝状が贈られます。

例年7月に開催しております「海の日」記念式典は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止しましたが、下記のとおり、第四管区海上保安本部長から伝達をいたします。

第四管区海上保安本部では、伝達式の様子を報道関係者の皆様に公開いたします。

記

日時 令和3年7月30日(金) 13:30～

場所 名古屋市港区入船2-3-12

名古屋港湾合同庁舎別館8階

第四管区海上保安本部会議室

授賞者 海上保安庁長官表彰2名

(別添○印) 第四管区海上保安本部長表彰3名

※取材を希望される場合は、**7月27日(火) 17時**までに、別紙「取材申込書」に必要事項を記載のうえ、下記メールアドレスあて送信いただきますようお願い申し上げます。

メールアドレス：jcg4soumu1-5u5s@mlit.go.jp

【海の事故ゼロキャンペーンについて】

海上保安庁では、7月16～31日までの間、海の事故防止を推進するため、海の事故ゼロキャンペーンを実施しています。

海の事故ゼロキャンペーンでは、広報活動や海上安全教室などを通じて、国民の皆様には海難防止について関心を深めていただき、官民の関係者が一体となって海難の未然防止を図るための運動です。

令和3年「海の日」海事関係功労表彰受賞者一覧							
NO	種別	件名	官庁・会社・団体名等	個人名 (敬称略)	所在地、住所	概要	7/30表彰 式参加
1	国土交通大臣表彰	関係公益法人等役員	海上保安協会三河支部副支部長	こばやし としお 小林 俊雄	愛知県蒲郡市	平成15年12月に海上保安協会三河支部副支部長に就任以来、同支部の発展育成に尽力したほか、海上保安思想等の普及に寄与	
2		海難防止協力者	主任海上安全指導員	かめい けいし 亀井 義孝	愛知県西尾市	平成2年7月に海上安全指導員に指定、指定年数30年以上、活動回数300回以上(平成17年11月主任海上安全指導員指定)	
3		灯火監視協力団体	三重外湾漁業協同組合和具事業所御座	(団体)	三重県志摩市	昭和48年3月9日に灯火監視等を委嘱して以来、48年の長きにわたり当該標識の灯火監視をはじめ、航路標識業務の推進に寄与	
4	海上保安庁長官表彰	関係公益法人等役員	名古屋清港会理事	たけふら まさひろ 武藤 正春	愛知県名古屋	平成18年5月名古屋清港会理事に就任以来、15年間にわたり、同協会の各種事業活動を通じ船舶交通の安全確保等に寄与	
5		関係公益法人等役員	海上保安協会名古屋支部幹事	にしおか そうたろう 西岡 総太郎	愛知県名古屋	平成18年5月海上保安協会名古屋支部幹事に就任以来、15年間にわたり同支部の発展育成に尽力したほか、海上保安思想等の普及に寄与	○
6		関係公益法人等役員	海上保安協会衣浦支部幹事	くらち そういちろう 倉地 聡一郎	愛知県名古屋	平成18年5月海上保安協会衣浦支部幹事に就任以来、15年間にわたり同支部の発展育成に尽力したほか、海上保安思想等の普及に寄与	
7		関係公益法人等役員	海上保安協会尾鷲支部幹事	きた みちお 佐田 美知夫	三重県南牟婁郡	平成18年6月海上保安協会尾鷲支部幹事に就任以来、15年間にわたり同支部の発展育成に尽力したほか、海上保安思想等の普及に寄与	
8		海難防止協力者	海上安全指導員	あとう じゅんじ 鬼頭 準二	愛知県半田市	平成18年3月に海上安全指導員に指定、指定年数15年、活動回数150回以上	○
9		海難防止協力者	海上安全指導員	すぎうら こうぞう 杉浦 弘造	愛知県西尾市	平成18年4月に海上安全指導員に指定、指定年数15年、活動回数150回以上	
10		関係公益法人等役員	名古屋清港会会長	なりた まこと 成田 誠	愛知県名古屋	平成25年6月名古屋清港会理事、平成29年6月同副会長に就任、延べ8年間にわたり、同協会の各種事業活動を通じ船舶交通の安全確保等に寄与	○
11	第四管区海上保安本部長表彰	関係公益法人等役員	伊勢湾海難防止協会専務理事	ふじた よしとも 藤田 義朝	愛知県名古屋	平成28年6月伊勢湾海難防止協会専務理事に就任以来、5年間にわたり同協会の各種事業活動を通じ、船舶交通の安全確保等に寄与	○
12		関係公益法人等役員	海上保安協会四日市支部幹事	はたの まさあき 波多野 正昶	三重県亀山市	平成23年5月、海上保安協会四日市支部幹事に就任以来、同支部の発展育成に尽力したほか、海上保安思想等の普及に寄与	
13		海難防止協力者	海上安全指導員	こいし せいし 鯉江 正雄	愛知県知多市	指定年数10年以上で、活動回数100回以上	
14		海難防止協力者	海上安全指導員	たけだ まなぶ 竹田 学	愛知県名古屋	指定年数10年以上で、活動回数100回以上	○

取材申込書

御社名 _____

ご芳名 _____

(複数名での取材の場合は全員のご芳名の記載をお願いします。)

ご連絡先(会社) _____

ご連絡先(携帯電話) _____

○令和3年「海の日」海事関係功労者への表彰伝達式

1.公開日時 令和3年7月30日(金) 13:30～

2.集合時間 当日13:20

3.集合場所 名古屋市港区入船2-3-12

名古屋港湾合同庁舎別館8階

第四管区海上保安本部会議室

注意事項

- ・ご都合により見学をキャンセルされる場合には、総務部人事課あてご一報をお願いします。

海上安全指導員とは・・・

海上安全指導員制度は、健全かつ安全なマリナー活動を推進させるため、昭和49年に発足された制度で、今年で48年を迎えます。

海上安全指導員は、プレジャーボートなどの小型船舶の海難事故防止や運航マナーの向上を図るため、海上パトロールを中心として日々活動いただいている民間のボランティアの方々に、第四管区海上保安本部長が指定します。

※海上安全指導員数：令和3年3月末現在管内で115名(全国で約1,700名)

※パトロール艇隻数： 〃 管内で88隻(全国で約1,200隻)



安全パトロール旗

1 当庁職員との合同パトロール

(訪船指導)



(磯釣り客への現場指導)



2 安全講習会

(海難防止活動に関する勉強会)



3 合同訓練

(三重県総合防災訓練参加/安全パトロール艇での物資輸送)



日時 令和3年8月1日（日） 午前9時30分～午前10時30分

場所 名古屋海上保安部船艇基地
（名古屋市港区東築地町28-2）

対象機関 愛知県釣りインストラクター※連絡機構

概要

愛知県釣りインストラクターの方に対し、海中転落時のライフジャケット着用の有効性を実感し、釣り中のライフジャケット着用推進を図って頂くことを目的としたライフジャケット着用体験会を実施します。

講習会において、釣り中の事故防止対策やライフジャケットの正しい着装・保守・点検等を説明し、その後、入水を希望される方に海中に入ってもらいます。

※釣りインストラクター

一般の釣り人に対し、釣りの技術、釣り場でのマナー・ルール、水産資源の保護意識の向上、釣り場での安全等について指導する方々です。

★ 報道関係者の方も、ご希望がありましたら、入水体験可能です。
取材のご希望がありましたら、交通部安全対策課までご連絡をお願いします。

連絡先 052-661-1611
（内線 2640）



【問い合わせ先】

海洋情報部監理課

監理課長 長瀬 裕介

電話 052-661-1611 (内線 2510)



令和3年7月13日

第四管区海上保安本部

海図150周年記念展示を開催します！ ～明治から現代までの海図・海の調査の変遷～

第四管区海上保安本部では、令和3年に我が国独自による海図の作製開始から150周年を迎えることから、博物館明治村の協力の下、「明治から現代までの海図・海の調査の変遷」と題して企画展示を行います。

我が国が初めて作製した岩手県釜石港の海図や愛知県・三重県で最も古い海図などを多数展示しますので、ぜひご覧ください。

1 期間

令和3年8月7日(土)～9月26日(日) (博物館明治村の休村日を除く)

8月 午前10時00分～午後5時00分

9月 午前9時30分～午後5時00分

2 場所

博物館明治村 北里研究所本館・医学館2階

所在地：愛知県犬山市字内山1番地

URL：<https://www.meijimura.com/>

3 企画展示の趣旨及び概要

明治4(1871)年9月12日(旧暦7月28日)、兵部省海軍部に水路局が設置され、我が国が単独で海の測量から海図の作製までを一貫して行う本格的な水路業務を開始し、明治5年に海図「りくちゅうのくにかまいしこうのず陸中國釜石港之圖」(現在の岩手県釜石港)を刊行しました。初代水路局長は、津藩(現在の三重県)出身の柳檜悦(やなぎならよし、1832-1891)で、勝海舟らとともに長崎海軍伝習所でオランダ式の航海・測量術を学び、日本人のみでの測量を精力的に推進しました。

現在、この業務は、海上保安庁海洋情報部が実施しており、令和3年で150周年を迎えます。

企画展示では、博物館明治村の協力の下、水路局設立当時の海図や海図の印刷に用いた銅版、水深を測る際に使用した測量機器等を展示するほか、明治から継承しつつ進化した海の調査技術や海図の変遷を紹介します。また、赤青眼鏡で立体的に見える日本周辺の海底地形図も展示します。

4 主な展示物

- ① 海図第1号「陸中國釜石港之圖」 (明治5年刊行)海図、印刷用銅版
我が国のみで測量を実施し作製した我が国最初の海図
- ② 明治時代～現代の愛知県・三重県沿岸等の海図
 - ・海図第11号「伊勢之國礮港之圖」(明治6年刊行)
現在の三重県五ヶ所湾の海図で、愛知県・三重県では最も古い海図
 - ・海図第126号「勢志尾參沿海」(明治14年刊行)(国立国会図書館蔵)
伊勢湾・三河湾全体を描いた海図としては最も古い海図
 - ・海図第60号「品川灣」(明治25年刊行)
品川燈台、隅田川新大橋など博物館明治村内の施設が記載
- ③ 明治時代に使用していた測量機器
 - 六分儀：物標（目標物）や天体の角度・高度を測定する計器
 - 三桿分度器：六分儀で測定した角度を海図に記入する際に使用する器具
 - 測鉛：綱の先に鉛のおもりをつけたもので水深を測る際に使用する器具
- ④ 3D海底地形図 など

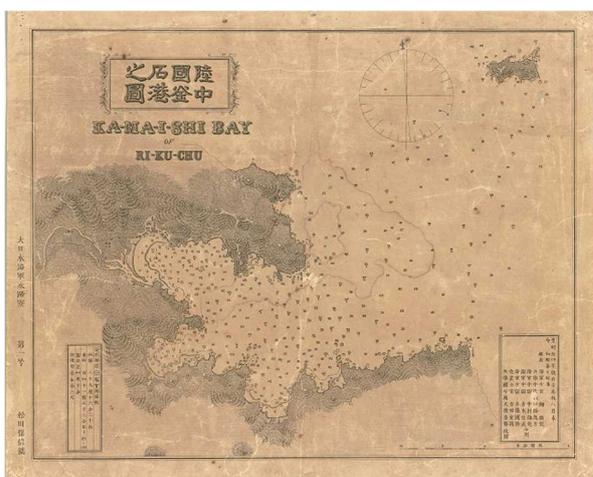
4 取材の申し込み

現地取材をご希望される社は、取材予定日の1週間前までに、上記問い合わせ先までご連絡ください。

5 その他

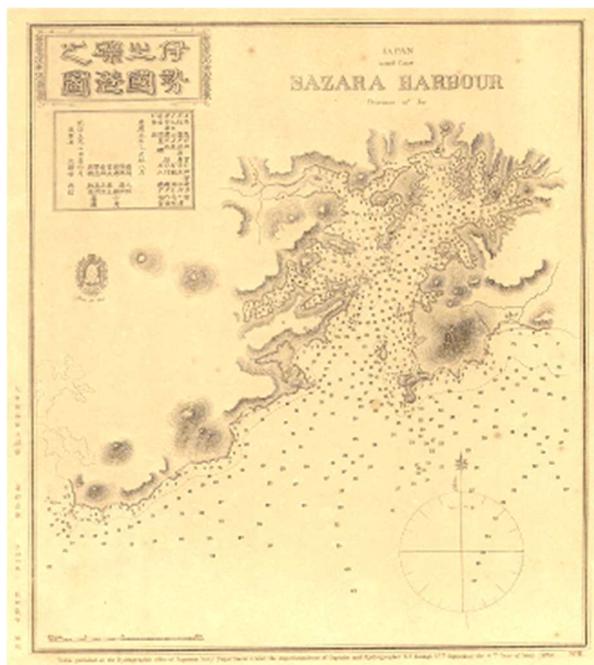
- ・本記念展示の見学は無料です（ただし、博物館明治村への入村には、入村料が必要となります）。
- ・来場の際には、博物館明治村が実施している新型コロナウイルス感染予防・拡散防止対策にご協力ください。

海図第1号「陸中國釜石港之圖」(明治5年刊行)の海図(左)、印刷用銅板(右)



(現在の岩手県釜石港)

海図第 11 号「伊勢之國礪港之圖」
(明治 6 年刊行)



(現在の三重県五ヶ所湾)

海図第 126 号「勢志尾參沿海」
(明治 1 4 年刊行、国立国会図書館蔵)



(現在の伊勢湾・三河湾)

海図第 60 号「品川灣」
(明治 2 5 年刊行)



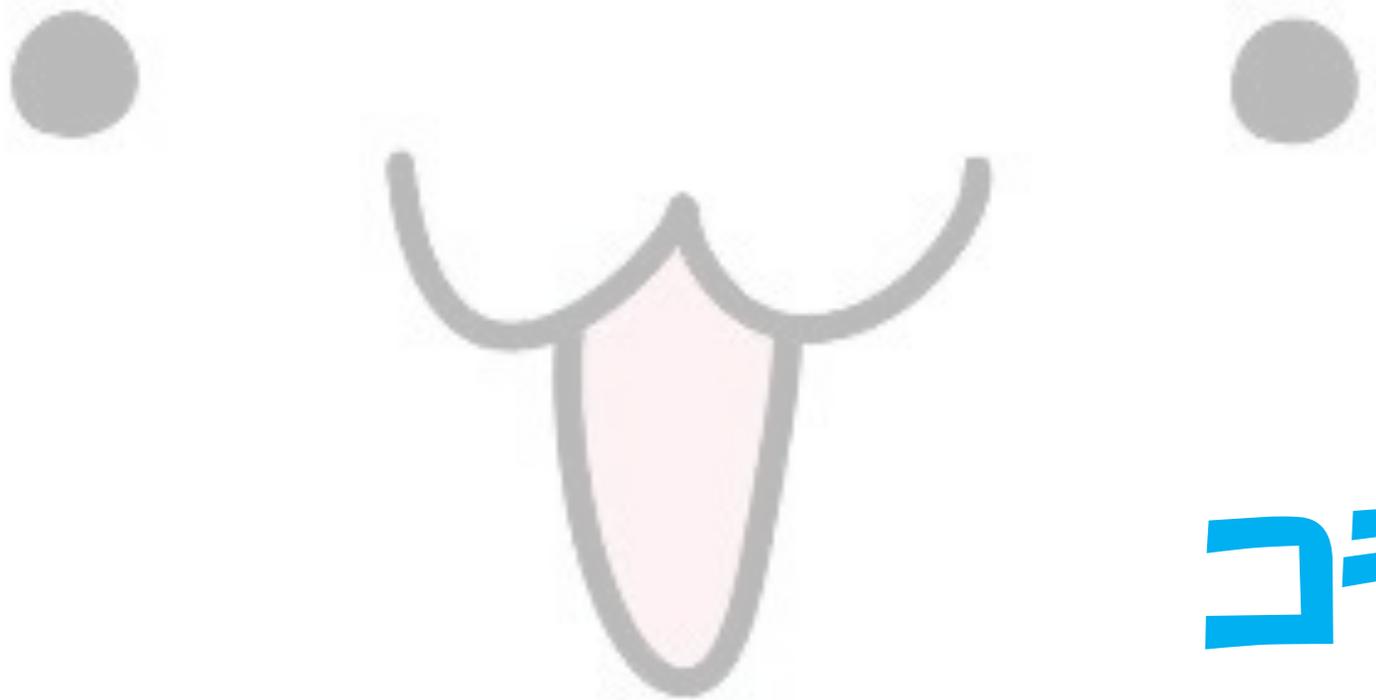
(現在の東京湾北西部)

測量機器 (六分儀、三稜分度器)



3 D 海底地形図 (イメージ)





**コラボ映像
作成しました**

クリエイター「からめる」とは？

Youtube

チャンネル登録者数約182万人
投稿動画数百本、平均再生数100万回以上
最大再生回数約2000万回

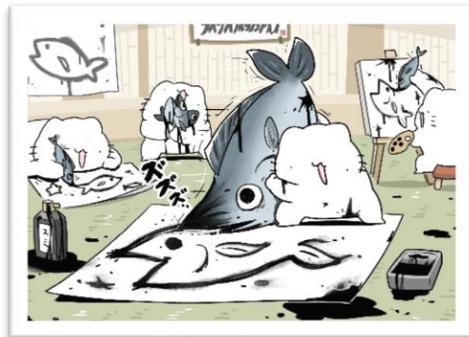
Twitter

フォロワー数約134万人
主にイラストの投稿やYoutube動画投稿
の告知

「デーモンコアくん」シリーズ



「急に全てが嫌になった
ウーパールーパー」シリーズ



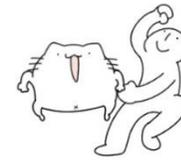
Twitter投稿イラスト
「魚拓の取り方がわからない猫」

LINEスタンプ

2017年4月に発売されたLINEスタンプ第一弾・第二弾はともにクリエイターズランキング1位を獲得。他、動くスタンプは発売から数時間で同ランキング1位を獲得



「しんどいねこ」



「からめるの動くスタンプ」
第1弾・第2弾・(改)



「からめるのスタンプ」

その他活動

○2021年3月

コロコロコミック5月号から連載開始

○2021年4月15日(木)

テレビ東京 平日朝の「おはスタ」に出演

○官公庁とのコラボは四本部が初